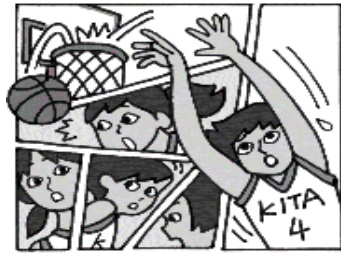


# 道徳通信

No.4 2022年(令和4年)5月16日(月)



学習日：5月12日(木) 内容：「ゴール」

バスケットボール部に所属する5人の女子中学生の物語である。キャプテンの美希は、練習に身が入らないリカに腹を立てる。樹里はリカのことをかばうが、チームの溝はどんどん深まっていく。メッセージアプリという手段を介して、思いの強さゆえに思わぬ方向へ進んでいく展開は、現代で起こりうる身近な内容である。立場の違う5人の心情について考えることによって、友情を深めるための方法をいろいろな方面から考えていきましょう。

## 【生徒の考え】 「ゴール」について考え、感じたこと

お互いの意見を尊重し、いけない事はちゃんと言う。友達だからと言って注意しないのは、本当の優しさではないと思う。

すれちがったときは、自分の中で勝手に決めつけるんじゃなくて、しっかり話し合っ解決することが大事だと思う。

相手に合わせたり、距離を置いたりするだけでなく、自分の言いたいことを言ったり、ぶつかりあったりしてもいいから、しっかり話すのが大切です。

コミュニケーションを取ることが一番だけど、それぞれ理由があって伝えられない事があるかもしれないから、気持ちを察してあげることも必要だと思う。

自分で勝手に決めつけて、つきはなしたりせずに、しっかりと話し解決することが大事だと思います。

人を責めるんじゃなく、自分にも悪いことがあるか考える。そして、悩みがあるなら話す。

メッセージ(文字通信)のみの会話は、十分に意思疎通が取りにくく、誤解を生む危険性があります。みなさんの中には「そんなつもりでメッセージを送ったわけではないのに」という経験をした人もいません。メッセージアプリで伝えられることには限界があることを理解し、大事な話は直接する姿勢が誤解やすれ違いを防ぐ方法だと思います。意識していきたいですね。